

イ 事業報告

令和5年度 一日図書館員報告

- 日時** 7月26日（水）～8月6日（日）の夏休み期間中
会場 中央図書館（8回）、北図書館（8回）、西図書館（8回）、南図書館（8回）
対象 市内在住・在学の小学生
内容 図書館の説明、館内（バックヤード）見学、カウンター体験（本の貸出・返却）、本の探し方実習（しらべものクイズ等）

全館合計

学年	定員	応募者数	当選者数	落選者数	欠席者数	参加者数	実施回数
1～2年生	120	148	99	49	8	91	16
3～4年生	60	144	60	84	3	57	8
5～6年生	60	89	51	38	2	49	8
合計	240	381	210	171	13	197	32

※ アンケート「本のさがしかたがわかりましたか。」で「わかった」と回答した人数 179 人(90.9%)

アンケート一部抜粋

- ・カウンターのおしごとがたのしかったです（1・2年生）
- ・もっと時間をのぼしてやりたかったです。元から本がすきだったけどもっとすきになりました（1・2年生）
- ・ふだん見れない所を見れてよかったです。本のかたづけかたもわかったのでよかったです（3・4年生）
- ・カウンターのおしごとが楽しかった。いつまでもやってみたいです。しょうらいのゆめはなかったけど、このおしごとのおかげでできました。（3・4年生）
- ・一日としょかんいんでたのしかったことは本のバーコードをよみとるのがたのしかったです。またやりたいです。（3・4年生）
- ・しょうらいここではたらくかもしれない（3・4年生）
- ・図書館の、ふつうは見れないところも見せてもらえて、図書館はすごいなと思いました。図書館で本をさがすのにとっても時間がかかっていたけど、これからは速くさがせると思います。（5・6年生）
- ・図書館の人は大変だなって思った。本のさがし方、今まで分からなかったけど、分かるようになった。（5・6年生）
- ・図書館ではたらいっている人が、こんなにもがんばってはたらいっていることが分かった。図書館ではたらくことは、本のかんりなどが大変だけど、きっとはたらいっている人は、本が大好きなんだと伝わりました。（5・6年生）
- ・ふだん見れないばしょやふだんできないことができていい体験ができました。きちょうな体験をありがとうございました。（5・6年生）

令和5年度子ども読書活動推進プロジェクト（第1回） 「図書館で標語・ポスターの宿題に挑戦しよう」報告

日時 8月19日（金）10時00分から11時30分

会場 中央図書館3階ホール

講師 腰越未樹（図書館職員）

参加者 4名

（申込者数 4名）

内容 ○図書館職員がポスター・標語の作り方や宿題のテーマに関する資料を紹介しながら、標語とポスターの作り方を案内した。

- ・「イメージマップ」を使って標語（ポスターのスローガン）に使うことばを考える。
- ・みんなで考えたことばを共有し、3つ好きなことばを選び、つなぎ合わせる。
- ・ポスターの題材を選び、デザインを考える。
- ・ポスターのスローガンを書くレタリングについて知り、トレースを練習する。

○参加者は資料を参照しながら、予め選択した宿題の作成に取り組んだ。

（1）平塚市緑化標語コンクール 3名（標語を完成させることができた）

（2）交通安全ポスターコンクール 1名（下書きを作成できた）

○その他

子ども読書活動推進活動のPRとしてLINKを配布、図書館のイベントを紹介した。

アンケート一部抜粋

- ・すごくたのしかった。アドバイスなどしてくれたので、タメになり、良い作品にもなった。本をもっと読みたい。また来たい。
- ・わかりやすく、すごくべんきょうになって、とてもやりがいがあった
- ・ひょうごが書けたし、レタリングの仕方も学べた

成果と今後の課題

図書館資料が宿題の役に立つということを学び、楽しく宿題に取り組んでもらうことができた。紹介した資料を使い、別の宿題にも挑戦してみたいという声や、家族にも紹介したいという声が聞こえた。

周知期間が短くなってしまい、応募者が伸びなかった。今回は参加者が少なかったため、標語とポスターの宿題に同時に取り組むことができたが、定員の人数で実施するなら次回は別々に開催したほうがよい。



以上

令和5年度3館コラボ企画「ちゃいろの夏休み」 ～美術館・博物館・図書館をめぐるスタンプラリーに挑戦しよう！～ 報告

期間 8月1日（火）～8月20日（日）

会場 美術館、博物館、中央図書館

参加賞配布数 456枚（ぬりえ）（内訳：美術館 159枚、博物館 116枚、図書館 181枚）

内容 ○夏休み期間中の子どもたちが、文化ゾーンの美術館、博物館、図書館で開催するイベントを回遊し多様な文化に触れる機会とするため、スタンプラリーを実施した。各館で行う企画展や展示に共通する「茶色」をテーマとし、3館のスタンプを揃えた方には参加賞（ぬりえ）を配付した。スタンプは美術館展示の造形作家玉田氏デザインのものを利用し、使用した。

各館事業 ○美術館：（企画展）7月24日（土）～9月10日（日）

展示タイトル：「造形作家 玉田多紀 ダンボール物語」

○博物館：（夏期特別展）7月21日（金）～9月3日（日）

展示タイトル：「茶色ばかりじゃないんだぞ！ カラフルな考古資料たち」

○図書館：（特集展示）7月12日（水）～8月30日（水）

展示タイトル：「ちゃいろの本」さまざまな“茶色”をテーマに図書館資料を選定。

●図書館の主な展示資料

『世界で一番美しい樹皮図鑑』セドリック・ポレ／著 國府方五郎／監修 南條郁子／訳, 創元社

『紅茶の大事典』日本紅茶協会／編, 成美堂出版

『シバ犬のチャイ』あおきひろえ／文, 長谷川義史／絵, BL 出版

参加者の様子・声

- 子どもたちがとても喜ぶ企画で、楽しそうにスタンプを集めていた。
- （美術館の展示作家が提供してくれた）スタンプの図柄が好評だった。
- （博物館の）ぬりえの土器はむずかしいかと思ったが、親と一緒に現物を探しに行っていた。
- 博物館で配布した土器のぬりえ、渋い！と何人かのお母さんが言っていた。
- ぬりえを持っている子を見て、自分も参加したくなった子がいた様子だった。
- 図書館のキャラクター「ぶくまる」をぬりえにしたので、「このこは何色なの？」などと聞かれ、ぶくまるを知ってもらおうきっかけにもなった。

成果と今後の課題

子どもたちが楽しんで3館を回り、各館や展示を知ってもらおうきっかけになった。

文教施設が市の中枢域に集中している立地を象徴するイベントとして継続していきたい。



以上

TOKAI グローカルフェスタ 2023

東海大学 TQC(ティーチング クオリフィケーションセンター)司書課程×平塚市中央図書館 報告

日時 10月14日(土) 10時00分から16時00分

〔 準備: 9時00分から10時00分
片づけ: 16時00分から16時30分頃 〕

会場 東海大学湘南キャンパス

松前記念館 ピロティ

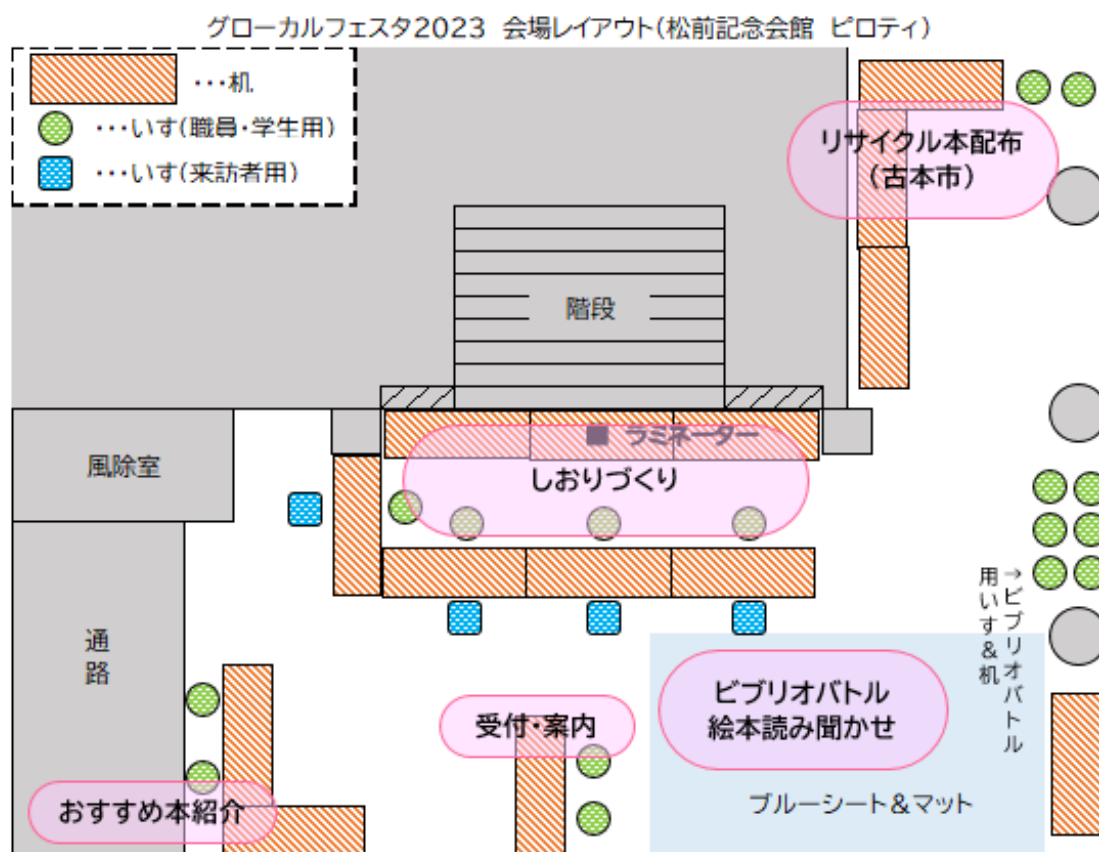
事務局 東海大学: 西田 洋平 先生、竹之内 禎 先生

司書課程学生 9名

中央図書館: 職員 5名

参加者 570名(令和4年度は約100名)

内容 しおりづくり、おすすめ本紹介、絵本読み聞かせ、ビブリオバトル、リサイクル本の配布、来訪者プレゼントの配布



実績

① しおりづくり（常時開設）

色紙にシールや絵をかきパウチで仕上げ、世界に一つのだけのしおりを作るワークショップ。用意した250セットが15時頃完売。



しおりづくり会場



しおり（見本）

② おすすめ本紹介（常時開設）

図書館職員のおすすめの児童書7冊を展示。職員のコメンを記載したカードを添えて紹介。



おすすめ本コーナー

③ 絵本読み聞かせ（[1回目]11時～ [2回目]15時～ 各回30分程度）

大型絵本3冊を読み聞かせ。手遊びも実施。参加者には「ぐりとぐら」の塗り絵をプレゼント。1回目は図書館職員、2回目は読み聞かせ部分を司書課程の学生が実施。各回、親子合わせて15名前後が参加。

【読み聞かせた絵本】

- ・ 1回目 『ぐりとぐら』、『どうぞのいす』、『ぐるんぱのようちえん』
- ・ 2回目 『バムとケロのにちようび』、『はじめてのおつかい』、『そらまめくんのベッド』



読み聞かせ1回目



読み聞かせ2回目（手遊び）

④ ビブリオバトル（13時から）

発表者「バトラー」が読んで面白い本を持って集まり、順番に一人5分間で本の紹介を実施。それぞれの発表の後、2分間ディスカッションを実施。最後に「どの本が一番読みたくなったか」を基準に投票を参加者全員で行い、最多票を集めたものを『チャンプ本』とする。

司会は西田先生。バトラーは司書課程の学生5名（飛び入り参加者はなし）。参加者は約10名。



本の紹介



結果発表

⑤ リサイクル本の配布（常時開設）

児童書を中心に350冊を配架。気に入った本があれば、図書館、あおぞら号の手提げ袋に入れてお渡しする。330冊をお持ちいただいた。



リサイクル本コーナー

⑥ 来訪者プレゼントの配布（常時開設）

ポケットティッシュに図書館のキャラクター「ぶくまる」をプリントしたカードを差し込んだものを来訪者全員へ配付。300個用意し、残数から来訪者数をカウントする予定だったが、13時には在庫がなくなった。



受付



配布ティッシュデザイン

全体を通して

- 人通りの多い通り沿いということもあり、参加者数が想定を大きく上回った。
- お子さん連れの方は、ほぼしおりづくりに参加されていた。
- 職員の人手が足りておらず、学生さんの協力は必要不可欠であった。皆さん、自発的・主体的に動いていただき、大変助かった。パペット人形を活用して、小さいお子さんとコミュニケーションを図っている学生さんもあり、各々の創意工夫が素晴らしかった。
- 大変多くの方に参加いただき、またしおり作りや読み聞かせ等も喜んでいただけている姿を見てうれしく思いました。来年は事前の準備等を工夫して、同規模の開催であっても図書館職員、先生、学生さんたちへの負担が軽くなるように工夫したいと思いました。

以上

子育て サロン

令和5年

6月21日(水)

11:00-12:00

会場 北図書館 おはなしコーナー

対象 0・1・2歳の赤ちゃんと保護者

受付 6月1日(木) 9:00より参加受付開始

北図書館カウンターかお電話にて受付いたします。※先着7組

講師 山岸 道子(やまぎし みちこ)氏

平塚市田村在住 昭和16年生まれ
日本社会事業大学社会福祉学部
児童福祉学科修了
保育所園長等を経て湘北短期大学、
東京都市大学・教授を歴任

[著書等]

『育児の成功1』ななみ書房 2021(著)

『育児の成功2』ななみ書房 2021(著)

ほか著書・講演多数

当日のスケジュール(予定)

11:00 ~ 『平塚の図書館を考える会』によるミニおはなし会

11:15 ~ 講師の育児講話

11:35 ~ おしゃべりタイム

・おしゃべりタイムは、参加者同士で育児のお話を自由に行ったり、講師に育児のお悩み等相談できます。

・当日は入退場自由です。ベビーカー置き場、授乳室、おむつ交換場所もあります。

あじさいがきれいに咲く季節。
雨でおでかけをおやすみしているご家庭も
多いのではないのでしょうか。
北図書館のおはなしコーナーで、
保育所園長・大学教授を歴任された講師をお迎えし、
子育てサロンを開きます。
子育てについて、講師を囲んでゆったり
お話してみませんか？

平塚市北図書館

☎0463-53-1232

〒254-0013

平塚市田村3-12-5 神田公民館2階

指定管理者:株式会社ヴィアックス

親子教室 絵手紙

親子で絵手紙にチャレンジしてみませんか？
絵に自信がなくても、初めてでも大丈夫！
楽しみながら、オリジナルの
絵手紙を描いてみよう！

参加
無料

令和5年 **8月20日** (日) **10:00-12:00**

講師 地球・絵手紙ネットグループ 湘南の会 特別講師 中村 美寿子先生

会場 神田公民館 1階 会議室

対象 平塚市に在住・在学の小学校3年生以上の児童とその保護者

定員 5組10名 (1組は、子ども1人につき保護者1人の2名とします)

受付 **7月8日(土) 9:00**から**22日(土)18:00**まで
北図書館窓口または電話にて受付いたします。

※ 定員を超えた場合は抽選とし、当選者のみにハガキを郵送します。

※ お預かりした個人情報は、利用目的以外には使用いたしません。

持物 絵手紙に描きたいもの (季節のくだもの、野菜、花など)

※ 汚れても良い服装でお越しください

主催 **平塚市北図書館** (指定管理者: 株式会社ヴィアックス)

〒254-0013 平塚市田村3-12-5 神田公民館2階 ☎0463-53-1232

にんぎょうげき
おおかみと
しち
七ひきの
こ
子やぎ

開催日 2023年^{ねん} 8月^{がつ} 24日^{にち} (木^{もく}) 10:30-11:30 (開場^{かいじょう} 10:15)

親^{した}しみのある童話^{どうわ}『おおかみと七ひきの子^{しち}やぎ^こ』を上演^{じょうえん}します。

8月6日(日)9:00よりお電話または西図書館カウンターにて受付
定員に達し次第、お申込みを終了とさせていただきます。未就学のお子様は保護者の同伴が必要です。

定員：30名ほど 対象：小学生以下のお子様

参加費：無料 会場：平塚市西図書館 上演：アフターマーチ

主催・問合せ先：〒254-0911 平塚市山下3-29-1 平塚市西図書館 指定管理者 株式会社ウイアックス ☎0463-36-3555



ミニ チャレンジ! ビブリオバトル

1 自分が読んで面白かった本を3分間で紹介します。

2 紹介を聞いて気になったことなどを質問します。

3 参加者全員で一番読みたくなった本、「チャンプ本」を決めます。

2023年 **10月14日(土)** 10:00-11:30

ミニ・ビブリオバトルは自分が読んで面白かった本を3分間で紹介し合うゲームです。あなたの大好きな本を紹介してみませんか？

9月17日(日) 9:00よりお電話または西図書館カウンターにて受付参加には事前申込みが必要です。定員に達し次第、お申込みを終了とさせていただきます。

会場：平塚市西図書館 定員：6名 対象：小学4・5・6年生 参加：無料
持ち物：紹介したい本1冊、筆記用具、飲み物

映画会～わが町平塚～

平塚市に関する映像をご覧ください。この機会に地域のことを知ってみませんか。

・開催日 令和5年 8月22日(火)



・時間 午後 1 時30分～3時

・場所 平塚市南部福社会館2階
老人福祉センター集会室

・上映作品

『相模国府は平塚にあった』（15分）

『戦後60年企画 平塚大空襲 ～あの日、焼夷弾の雨が降った～』（30分）

¥

・対象 平塚市内在住60歳以上の方

・定員 30名(要申込)

・申込み 南部福社会館来館、又はお電話で
(7/1(土)～受付開始)

・お問合せ ☎0463-21-3370

司書のお仕事体験会



図書館司書の仕事を経験してみませんか。

体験その1：図書館の見学



館内を見学しながら、図書館の本の並び方をお伝えします。普段見ることのできない書庫の見学も行います！

体験その2：本の装備体験



本をお持ちいただき、図書館の本と同じ透明フィルムを貼る体験を行います。

体験その3：本の紹介POP作り



当日南図書館の本を1冊選んでいただき、おすすめポイントをPOPに書いていただきます。ご紹介いただいた本とPOPは、南図書館で展示します。（希望者のみ）

日時：令和5年10月14日（土）

午前（午前10時～正午）／午後（午後1時30分～3時30分）

※午前と午後の回は同内容です。どちらかをお選びください。

定員：午前・午後各回6名先着順

（定員に達し次第受付を終了します）

場所：南図書館

対象：一般（中学生以上）

申込：令和5年9月16日（土）午前9時～

電話または、南図書館カウンターにて受付
（☎0463-21-3080）

持ち物：本（透明フィルムを掛けます）

【お問合せ】平塚市南図書館 〒254-0813 平塚市袖ヶ浜20-1 なぎさふれあいセンター3階 電話：0463-21-3080